

千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・ 総合戦略と総合計画の統合について

令和4年11月21日



- 「千葉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」は、総合計画に考え方が通ずるなど親和性が高い。
- 計画の進行管理・評価にあたり重複する部分が多い（評価指標の統一を推進）。
- 千葉市新基本計画審議会において、両計画の統合を含めた、あり方や関係性の整理に関する答申（H30.10.29）をいただく。



総合戦略と総合計画の統合

- 総合計画（基本計画及び実施計画）は、「千葉市まち・ひと・しごと 創生人口ビジョン・総合戦略」を兼ねる。
- 基本計画において、人口の変化に関する分析、人口の将来展望及び分野横断的かつ重点的に取り組むべき戦略的視点を定める。
- 実施計画において、各政策に基本目標、各施策に重要業績評価指標（KPI）を設定する。

1 人口ビジョン・総合戦略と総合計画の統合に係る全体像①

令和4年度まで

【基本構想】

・市政運営の指針として、恒久的な都市づくりの基本理念・基本目標及び望ましい都市の姿を示す。

【基本計画】

・基本構想で定める基本目標等を実現するため、まちづくりの方向性などの基本方針や今後の施策展開などを示す。

【実施計画】

・基本計画に基づく具体的な事業を示す。

【人口ビジョン・総合戦略】

・人口減少の克服と地域の活性化に取り組み、千葉市独自の「まち・ひと・しごと創生（地方創生）」を実現するために2016年に策定。
・重点戦略に基本目標、各施策にKPIを設定

理念・目的を
同じとするもの
であることから
統合

令和5年度から

【基本構想】

・これまでと変わらず。

【基本計画】(2022年9月策定:計画期間10年)

・「2040年を展望した重要な社会変化」において、**人口の変化に関する分析**を行うとともに、「まちづくりの基本方針」において**人口の将来展望を示す。**

・**分野横断的かつ重点的に取り組むべき、4つの戦略的視点を定める。**

- ①100年先に引き継ぐ 持続可能なまちづくり
- ②ゆとりを生み・活かす 創造的なまちづくり
- ③世界とつながる 多様性を活かしたインクルーシブなまちづくり
- ④都市機能の集積を活かした 地域経済・社会の活性化

【実施計画】(2023年3月策定予定:計画期間3年)

・基本計画で示した「まちづくりの基本方針」の実現に向けた具体的な取組みを、8つの分野ごとに示す。

・**各政策に基本目標、各施策にKPIを設定。**

- ・計画の目標設定・達成状況の評価を行うため、「基本目標」・「KPI」を設定
- ・実施計画の終了後に実施する政策評価において、「基本目標」・「KPI」を活用することを検討

1 人口ビジョン・総合戦略と総合計画の統合に係る全体像②

